

「Jリーグ」の試合観戦者数が100万人を突破！

～「全員がサポーター」を合言葉に、全従業員が一体となってJリーグを応援～

明治安田生命保険相互会社（執行役社長 根岸 秋男）と公益社団法人 日本プロサッカーリーグ（以下、Jリーグ）との「Jリーグタイトルパートナー契約」締結によりスタートした「明治安田生命Jリーグ」は、2019シーズンで5年目を迎えました。全国の支社等がそれぞれ近隣のJリーグ所属の全クラブ等（※1）ともスポンサー契約を締結し、当社従業員が地域のみならずと一体となってスタジアムに足を運び、地元のJクラブ等を応援してきました。その結果、2015シーズンからのスタジアムでの試合観戦者数が、2019年3月に累計で100万人を突破いたしました。

当社は、今後も地域社会の活性化と課題解決へのさらなる貢献に向けた新しい価値をJリーグとともに創り、提供していきます。

（※1）近隣にJクラブがない場合は、JFL等に所属しているクラブ

■これまでの当社の主な取組みについて

当社は、Jリーグの「地域に根差したスポーツクラブを核として、豊かなスポーツ文化を醸成する」という理念に共感し、2014年からJ1・J2リーグのトップパートナーおよびJ3リーグのタイトルパートナー、2015年からはJ1・J2・J3の全リーグカテゴリーのタイトルパートナーとしてJリーグを応援しています。

これまで、全国の支社等が地元のJリーグ全55クラブ等と個別にスポンサー契約を締結し、当社従業員が地域のみならずと一体となってスタジアムに足を運び、地元のJクラブ等を応援するとともに、各クラブを支援するスポンサー企業等との関係を強化するなど、従来のスポーツ協賛の枠組みを超えた応援活動を行なってきました。

また、Jリーグの女性ファン拡大およびJリーグへの取組みの全社的な盛り上げを企図し、「明治安田生命Jリーグ女子倶楽部（※2）」において、女性やJリーグ初心者の従業員が参画しやすい応援活動を推進してきました。

【明治安田生命Jリーグ女子倶楽部の活動写真】

その結果、このたび、当社従業員とお誘いしたお客さま・地域のみなさまのスタジアムでの試合観戦者数が累計で100万人を突破いたしました。

・ Jリーグの試合観戦者数（当社従業員とお誘いしたお客さま・地域のみなさま）（※3）

2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	合計
129,918人	224,451人	270,692人	345,570人	32,807人	1,003,438人

■今後の取組みについて

当社は、「Jリーグタイトルパートナー契約」を通じて、「地域に根差し、地域に愛される存在であり続ける」という当社およびJリーグがめざす姿に近づき、また、これまでの両者の関係を活かして、地域社会の活性化と課題解決へのさらなる貢献に向けた新しい価値をJリーグとともに創り、提供していきたいと考え、2019年1月に「Jリーグタイトルパートナー契約」を更新いたしました。

2018年度から一部の地域で開催している「明治安田生命Jリーグウォーキング」(※4)を全国各地に拡大するなど、お客さま、地域社会のみなさま、当社従業員が健康に向けた活動と一緒に取り組んでいく「みんなの健活プロジェクト」(※5)における協働を通じ、地域社会の健康増進を積極的にサポートしてまいります。

(※2) グループ会社を含めた全従業員が各職場単位で参画する小集団活動の取組みの一つ

(※3) 2019年シーズン観戦者数は4月3日時点

(※4) 2018年度は、専用アプリを活用したウォーキングプログラムを湘南、山口、名古屋の3地域、Jリーグ選手等と一緒に歩くウォーキングイベントを埼玉、大阪の2地域で開催

(※5) 2018年9月25日リリース「健康増進プロジェクトの正式名称を決定！『みんなの健活プロジェクト』の具体的取組みについて」を参照

以 上